



12月10日は世界人権デー 極小新聞『Silenced Newspaper』発行

12月10日は世界人権デー。人との違いに気づくことで互いを尊重し合い、誰もが暮らしやすい社会の実現を目指して特集紙面を掲載。東京新聞の全面広告と手のひらサイズの「小さな新聞」を発行、東京WEBに特設サイトを設置するとともにYouTubeで動画を公開した。

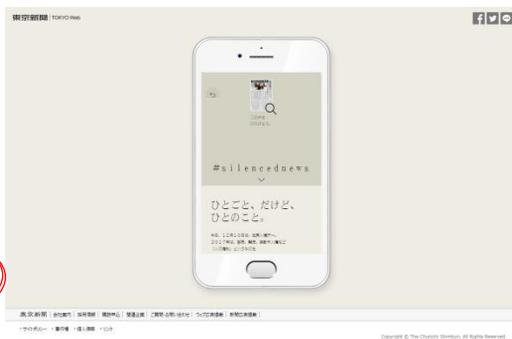
「小さな新聞」にはLGBTや障害者、貧困家庭の方やその支援者の声を集めた。多くの人にまだ届かない、知られざる声の象徴として作った「小さな新聞」は当日都内で配布したほか、抽選で1000人にプレゼント。「小さな新聞」に触れることで人権について考えるきっかけになればと思う。今後も様々な展開で新聞広告の可能性を引き出していきたい。

(東京本社広告一部 春田 靖浩)



手のひらサイズの新聞
Silenced Newspaper

↑ 2017年12月10日掲載東京新聞朝刊



↑ 特設サイトイメージ(PC)



↑ 特設サイトイメージ(SP)



↑ YouTubeの「中日新聞東京本社広告局」チャンネルに動画をUP



<1面 / 宇野先生> <8面 / 佐々木さん>



<5面 / 竹澤さん> <4面 / シークレットガイズさん>



↑ 世界人権デーに合わせて配布された小さな新聞には社会的少数派の声が詰まっています。



<7面 / 古賀さん> <6面 / 永田さん>



↑ 人権デー当日は小さな新聞を街頭配布
← 渋谷男女平等・ダイバーシティセンター(アイリス)でも告知を行った。